

令和8年度 手稲区の目標と取組



目標

人に優しいまちづくり
ふるさと手稲づくり

手稲区では区民に寄り添い、地域・企業・大学等と連携し、目標達成に向けて4つの取組を進めてまいります。

① 安心して暮らせるまちづくりの取組

地域防災力の向上

地域の住民・団体と共に訓練や研修を実施するとともに、関係機関・民間事業者と相互支援のネットワークを構築し、連携を深めることで地域の防災力向上を目指します。

主な取組

- 手稲区地域防災事業者ネットワーク会議の運営
- 地域(連町・単町単位)の自主防災活動への支援
- 手稲区防災訓練の実施
- 手稲区災害防止協力会や関係機関との防災連携訓練の実施



道路交通の安全確保

交通事故のない安全・安心なまちづくりに向け、子どもへの交通安全啓発や近隣市と連携した交通安全啓発活動を実施し、地域の交通安全意識のより一層の向上を目指します。

主な取組

- 道路路面用ストップマーク配布
- 小樽市・石狩市との合同交通安全街頭啓発



地域の防犯意識の向上

関係機関と協力し、地域における防犯活動の担い手育成を進めるほか、地域の防犯・見守り活動の支援を行うことで地域防犯力の向上を目指します。

主な取組

- 見守りステッカー配布
- 防犯活動講習会の開催



ヒグマ等出没時の安全対策

ヒグマやエゾシカの出没時、住民に被害が及ばぬよう関係機関と相互連携強化を図るほか、各種安全対策による共生を目指します。

主な取組

- ヒグマ及びエゾシカの見撃や痕跡情報への速やかな対応
- 関係機関との正確な情報共有及び判断伝達

② 一人ひとりに寄り添った支援の取組

子育ての支援

子育て家庭に寄り添った相談支援と情報提供を行ない、楽しく、安心して子育てができるよう支援に取り組みます。

主な取組

- 子どもすこやか相談室の開催
- こそだてインフォメーション「きてみてルーム」の運営



高齢者障がい者等への支援

さまざまな困りごとを抱えた高齢者や障がい者等に対して、地域の関係機関と連携しながら相談・支援体制の充実強化を図り、住み慣れた地域で健康に安心して暮らせる地域づくりを目指します。

主な取組

- 要支援世帯の早期発見に向けた訪問等を含めた相談支援
- 関係部局・関係機関との連携による複合的な課題を抱える世帯への適切な支援

健康づくりウェルビーイングの向上

地域の食育関連団体と連携して食育事業を実施することで、特に若い世代や働く世代の食に対する意識の向上を目指します。併せて、各種パネル展や、医療講演会を通し、運動の習慣化や主体的な健康づくりに取り組む区民の増加を目指します。

主な取組

- 朝食レコーディング、野菜摂取量測定会の実施
- 手稲区健康づくりパネル展
- 若い世代に向けた食育啓発(北海道科学大学や区内高校との連携)
- 医療講演会の開催
- 各地区の健康づくり事業への支援
- 高齢者教室「手稲区稲苑大学」の運営
- 手稲区スポーツ・レクリエーション祭





③ 地域活動の活性化を支援する取組

地域のまちづくり活動支援 連合町内会などが実施する事業等や区民協議会への支援を行うことで、住民相互の連帯感の醸成や地域団体間の連携強化を図り、地域活動の活性化を目指します。

- 主な取組**
- まちづくり活動の促進
(手稲区まちづくり活動促進助成金制度)
 - 区民協議会「ていねっていいね!区民の集い」の運営支援



町内会支援と地域コミュニティの基盤強化 地域課題の解決や良好な生活環境の維持のため、地域コミュニティの中核である町内会の加入促進や担い手づくりの支援を通じて組織の維持・強化を図ります。

- 主な取組**
- 町内会活動のPRパネル入者向けリーフレット配布
 - 町内会の担い手づくり支援
 - 町内会ブランド力向上事業



まちづくりセンターによる地域活動の活性化 まちづくりセンターが中心となり、地域団体と協働した事業の実施や情報発信により、地域活動の活性化を目指します。

- 主な取組**
- まちづくりセンター情報誌の発行
 - まちづくりセンター協働事業を通じた地域のまちづくり



主な協働事業

- ていねペタンクを活用した世代間交流事業(手稲鉄北)
- ていねペタンクの体験会やパネル展示
- 前田連町地区まちのお宝活用事業(前田)
- 地域の魅力や歴史を再発見し、次世代へ継承
- 安全安心まちづくり大会(新発寒)
- 体験会や研修を通じた地域防災、減災意識の向上
- 地域防災力強化事業(稲穂金山)
- 地区防災計画に基づく、土砂災害等に強いまちづくり
- ほしおきの魅力あふれるカレンダー作成事業(星置)
- 写真コンテストやカレンダー製作



④ 手稲区の魅力を発信する取組

ふるさと意識の醸成 愛着づくり まちや自然の魅力を身近に感じる機会の創出を通じて、手稲区や生まれ育った地域に対する愛着を深め、ふるさと意識を醸成していくことを目指します。

- 主な取組**
- 小学生の夢・10年後の手稲のまち事業
 - 手稲区二十歳のつどいの実施
(手稲区成人の日行事実施委員会事業)
 - 手稲山の日関連イベントの実施
(ていね山映画祭の企画・運営など)
 - 冬の手稲山魅力再発見事業(親子スキー教室)の実施



魅力発信の工夫と強化 さまざまな広報媒体の特性に応じた情報発信や区マスコットキャラクター「ていね」の活用などを通じて、区の魅力の発見や地域への愛着の醸成を促します。

- 主な取組**
- 手稲区ガイド、さくらマップの配布
 - ていねの部屋での魅力と情報の発信
 - あいくるの活用推進



にぎわいづくり 地域で活動するさまざまな団体の協力や若者の目線を取り込みながら、手稲区ならではのイベント開催、カルチャー発信等を推進し、にぎわい創出を目指します。

- 主な取組**
- ていね夏あかりの開催
(北海道科学大学との連携事業)
 - 町内会のほか多様な団体が主催するイベントの側面支援
(手稲区まちづくり活動促進助成金制度)
 - 手稲区スポーツ・レクリエーション祭

